

# 農作物病害虫発生現況情報（9月）りんどう編

## 1 葉枯病

(1) 9月中旬の巡回調査では、発生圃場率は42.9%（平年28.6%）で平年より高く、採花部での発生圃場率は14.3%（平年13.0%）で、平年並であった（図1）。

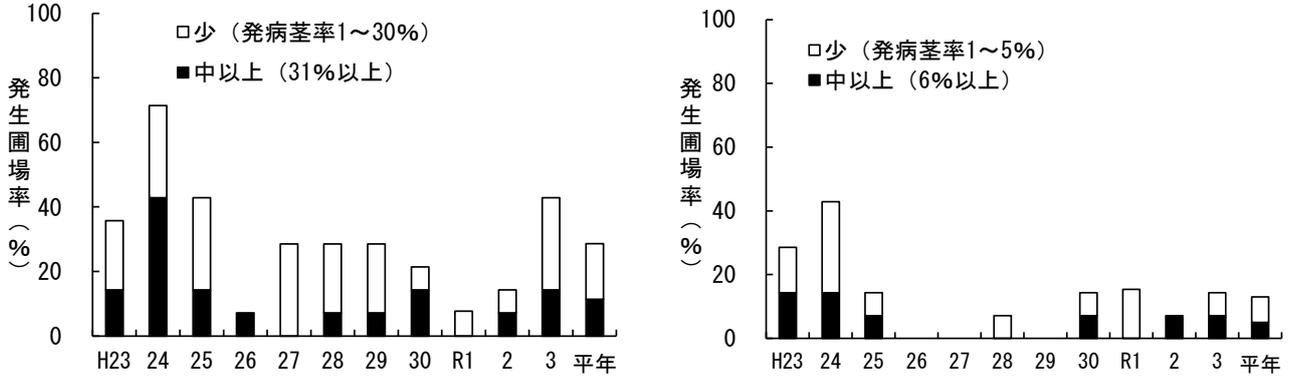


図1 葉枯病の発生圃場率の年次推移（左：発病茎率、右：採花部での発病茎率、9月中旬）

## 2 褐斑病

(1) 9月中旬の巡回調査では、発生圃場率は7.1%（平年5.7%）で、平年並であった（図2）。

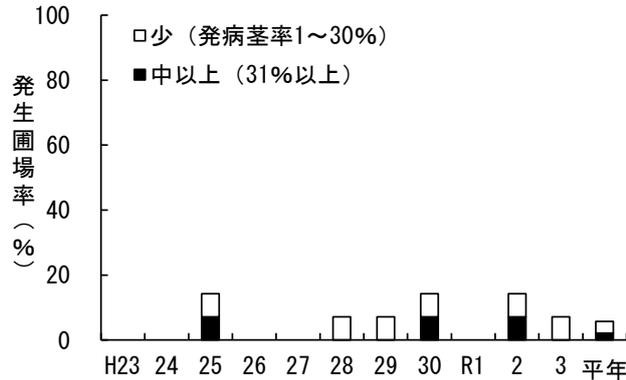


図2 褐斑病の発生圃場率の年次推移（9月中旬）

## 3 花腐菌核病

(1) 9月中旬の巡回調査では、発生は確認されなかった（平年5.1%、図3）。

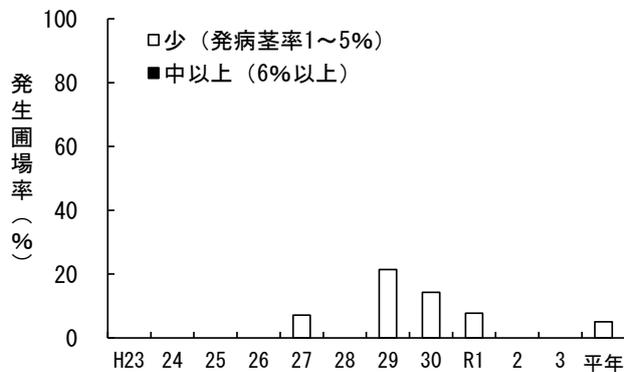


図3 花腐菌核病の発生圃場率の年次推移（9月中旬）

#### 4 ハダニ類

(1) 9月中旬の巡回調査では、発生圃場率は28.6%（平年26.6%）で、平年並であった（図4）。

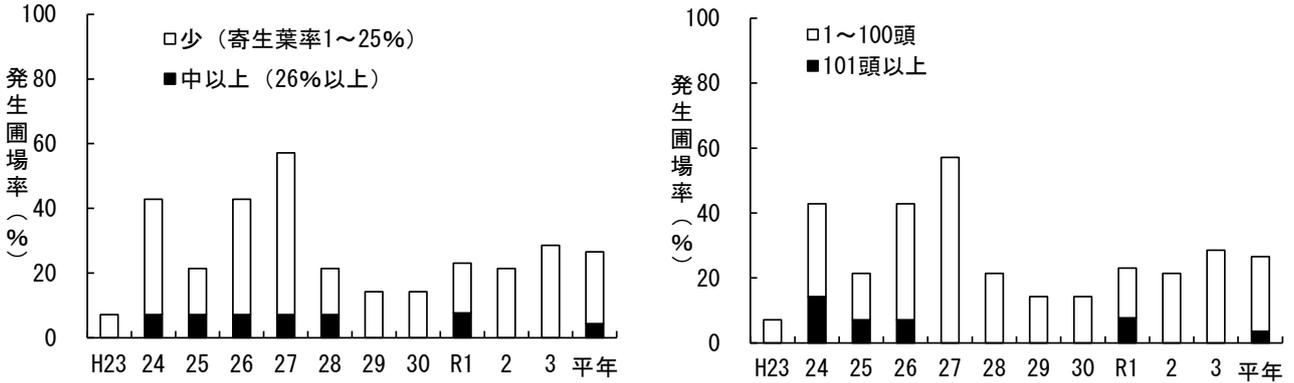


図4 ハダニ類の発生圃場率の年次推移（左：寄生葉率、右：寄生虫数/80葉、9月中旬）

#### 5 リンドウホソハマキ

(1) 9月中旬の巡回調査では、潜葉痕の発生圃場率は21.4%（平年45.8%）、生長部および茎部被害の発生圃場率は14.3%（平年21.5%）で、いずれも平年より低かった（図5）。

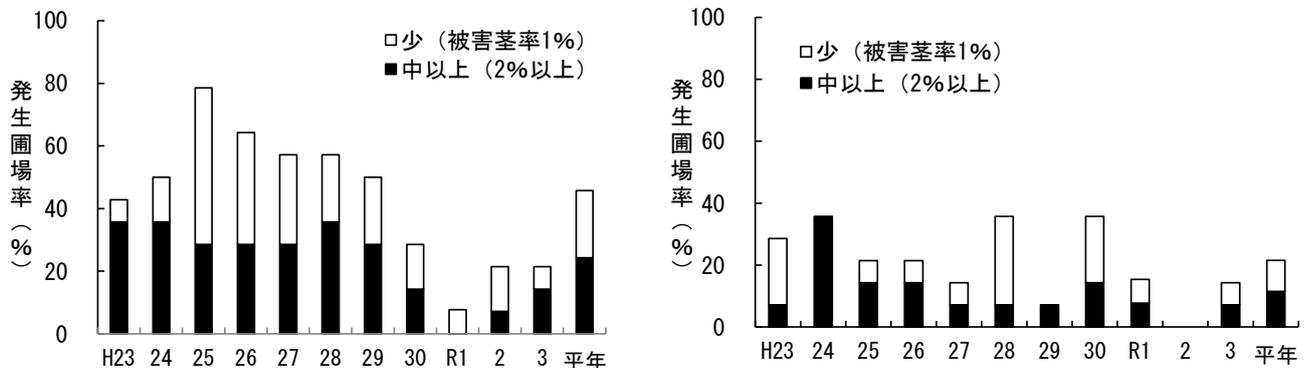


図5 リンドウホソハマキの発生圃場率の年次推移（左：潜葉痕、右：生長部・茎部、9月中旬）

#### 6 アザミウマ類

(1) 9月中旬の巡回調査では、発生圃場率は42.9%（平年52.9%）で、平年よりやや低かった（図6）。

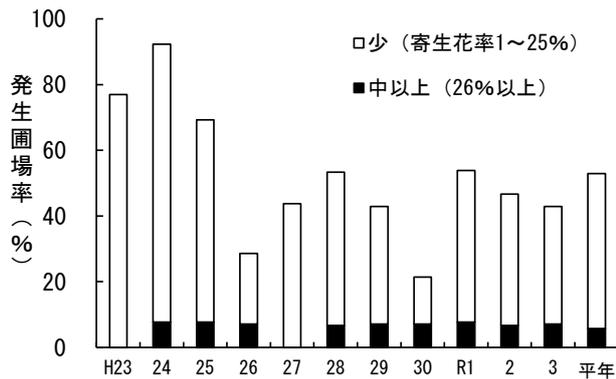


図6 アザミウマ類の発生圃場率の年次推移（9月中旬）

#### 7 アブラムシ類

(1) 9月中旬の巡回調査では、発生は確認されなかった。